
ベンチ

恋するクロネコ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ベンチ

【Nコード】

N0644Y

【作者名】

恋するクロネコ

【あらすじ】

ベンチには、たくさんの物語があるのかもしれない…

恋って不思議だ。だって相手に恋人がいると分かっているだけでも好きになってしまう。想いを告げずこのままの関係が良いのだ。

街中で見るベンチに座る楽しげな一人は恋人同士とはかぎらない…

(前書き)

並んで自転車をこぐ、男女の影。

その姿は恋人同士のようにでもあり、仲の良い友達のようにでもある。

実際は友達。

未亜は友也が好き。

だがこのまま友達の関係で良いと思っていた。

何故なら、友也には恋人が居た。ずいぶんと長く続いていた。

未亜は、この想いを隠していた。友也は気付いてないだろう。

自分に向けられてる笑顔の奥には、苦しくてたまらない想いを募らせていることを。

今日も二人で寄り道。

馴染み慣れたいつものベンチに座る。

たわいのない話をしたり、コンビニで買ったカフェラテを飲みながら星空を眺める。

ただ隣に居られるだけで、存在を感じられるだけで幸せだった。

特別な関係になれずとも、この“特等席”にずっといつまでも座っていたと思うた。

何気無しに触れる手、肩その全てが未亜の胸を熱くさせる。
バレないように、バレないようにと必死で普通の素振りをするのだ
った。

このまま時間が止まれば良いのに…

あれから月日は幾度となく過ぎていった。

未亜はベンチに座り一人星空を眺めていた。
隣に友也は居ない。

ただ…

「おまたせー!!」

『もー、遅いよお!』

ごめん。と言いながら未亜の隣に座る人。

未亜が友也を見つめてても、良いとずっと未亜を愛し支えてくれた人で、生涯を共にすると決めてた人だ。

『友也、来月結婚するんだってえ!』

「俺らの方が早かったとはな。それに…」
もうすぐ家族も増えるしと、私のお腹を優しく触りながらつぶやいた。

三人でこのベンチに座る日もくるだろう。

温かい未来を想像しながら、未亜は微笑んだ。

おわり

特別な関係になれずとも、この“特等席”にずっといつまでも座っていたと思った。

何気無しに触れる手、肩その全てが未亜の胸を熱くさせる。バレないように、バレないようにと必死で普通の素振りをするのだ。

このまま時間が止まれば良いのに…

あれから月日は幾度となく過ぎていった。

未亜はベンチに座り一人星空を眺めていた。隣に友也は居ない。

ただ…

「おまたせー!!」

「もー、遅いよおー!」

ごめん。と言いながら未亜の隣に座る人。

未亜が友也を見つめてても、良いとずっと未亜を愛し支えてくれた人で、生涯を共にすると決めてた人だ。

「友也、来月結婚するんだってえ!」

「俺の方が早かったとはな。それに…」
もうすぐ家族も増えるしと、私のお腹を優しく触りながらつぶやいた。

三人でこのベンチに座る日もくるだろう。

温かい未来を想像しながら、未亜は微笑んだ。

おわり

(後書き)

ふと、思いついて書いてみました。

みなさんは、素敵な恋してますか？

今つらい恋も、過ぎ去り大切な人が現れたら、ひとつの物語へと変わっていくもの。

そしてまた物語は始まる。

自分が恋愛小説の主人公になる。

いろんな恋をした人はその分、自分磨きができる。∴気がする

(o^ ^o)

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0644y/>

ベンチ

2011年10月30日20時18分発行